

eラーニング活用実践事例セミナー

国立大学協会九州地区支部では、九州地区国立大学間における教育の連携の具体化に向けた検討を行うことを目的として、平成20年度より「教育の連携部会」を設置し、これまで、他大学とのeラーニング活用に係るコンテンツ(教材・教科書等)の共有化やテレビ会議システムでの遠隔授業等の実態調査を踏まえながら、「eラーニングを活用した大学間の教育連携」について、模索してきました。

本セミナーでは、ICT(情報通信技術)を活用した教育実践やLMSやMoodleに代表される、eラーニングを活用した学内外の様々な取り組みや事例紹介、質疑応答を通しての意見交換を行うことにより、参加者の皆さんと一緒にあらためて「大学間における教育の連携」について考えていきたいと思えます。

奮ってご参加いただければ幸いです。

セミナープログラム

進行	
	中村 武 熊本大学 学生支援部学務ユニット長
14:00~14:05	開会挨拶 山中 至 熊本大学 副学長・理事(教育・学生支援担当)
14:05~14:40	事例発表 『Moodleを軸とした鹿児島戦略的大学の連携』 山之上 卓 教授 鹿児島大学 学術情報基盤センター
14:40~15:15	事例発表 『九州工業大学での事例と大学ICT推進協議会』 大西 淑雅 講師 九州工業大学 学習教育センター
15:15~15:25	休憩
15:25~15:55	事例発表 『熊本大学での実践例と学外連携』 喜多 敏博 教授 熊本大学 eラーニング推進機構
15:55~16:15	三者セッション テーマ『eラーニングを活用した大学間の教育連携について』
16:15~16:25	質疑応答
16:25~16:30	閉会挨拶 中野 裕司 熊本大学 総合情報基盤センター長

日時：平成24年 **12月11日**(火) 14:00~16:30 (受付 13:30~)

場所：熊本大学黒髪北キャンパス くすの木会館レセプションルーム

対象：九州地区国立大学法人等教職員

申込先：熊本大学・学生支援部学務ユニット学務企画チーム総務担当

TEL：096-342-2115 <内線>2115

E-mail：gag-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

締切：平成24年12月5日(水)まで

主催：国立大学協会九州支部「教育の連携部会」

担当大学：国立大学法人熊本大学学生支援部